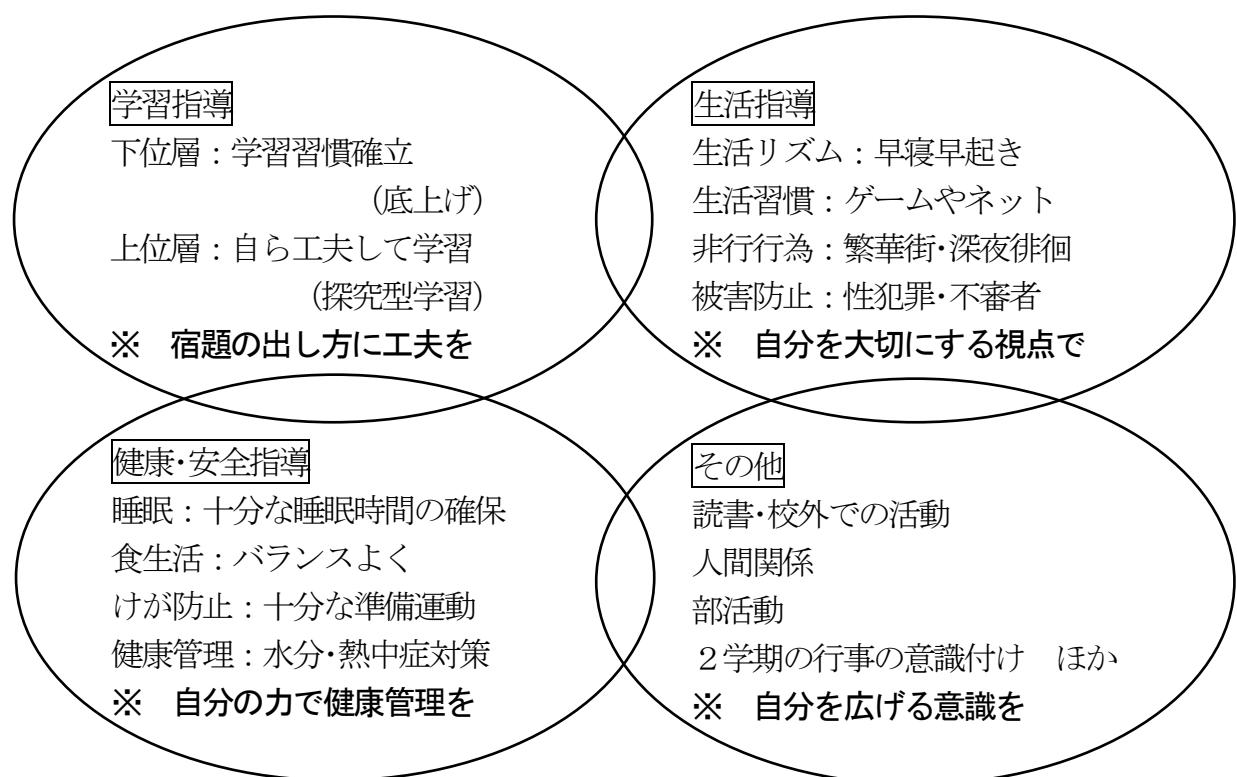


世田谷区立砧中学校 校長室だより
令和4年 7月18日
第 22 号
校長 大坂 崇

教育目標 「豊かな人間性の育成」		
◎ 集団生活における責任感と自主性を養う	◎ 健康な心身の育成と勤労の喜びを培う	◎ 基礎学力の充実を図り深く考える姿勢を育てる
社会性の学び	知的的な学び	心と体の学び
自他の尊重 地域貢献	主体的な学び 学習の定着	心身の健康

夏休みの前に

どんなことを確認しますか（一例ですが）



○夏休み後、提出物指導に注意！

提出物

将来を見据えたアプローチ

- 社会人なら、期限を守って提出物を出さるのは当たり前
当たり前のことときちんとしなさい

成績でアプローチ

- 提出物を出さないと成績が下がる

この指導を言い過ぎると

- 成績に関係ないなら提出物は出さない状況につながる（これ成績に関係ある？と、生徒が聞き始める…最悪！）

アプローチの基本は…（担任も副担任も）将来を見据えた指導！

- 指導の原則は… “成績に関係なく、提出物は出す”
「提出物（宿題）の期限を守って提出するのは、社会に出れば当たり前のこと」
- もし、どうしても成績のことを付け加えたければ、この指導に続けて…
「それに、成績にも響くしね」

※ 夏休みの提出物指導の留意点

宿題・提出物が非常に多く、夏休みの終わりにためてしまう生徒も多い。

学習の苦手な生徒には、学級の提出物は迫っても、教科の提出物には無理をさせすぎない配慮も必要。（夏休み後の不登校の原因第3位は提出物が出せないことです）